

任意予防接種



❖ おたふくかぜワクチン

おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）を予防するワクチン。
おたふくかぜは、ムンプスウイルスが耳下腺にある唾液腺に感染しておこる病気です。
耳の下が腫れて熱が出て、治るまでに1週間ほどかかります。無菌性髄膜炎、一生治らない難聴、脳炎の合併症を起こす心配があります。

- ◎接種対象 : 1歳～
- ◎推奨接種開始時期 : 保育園等に入る予定のある子は入園前の接種がすすめられます。
- ◎接種回数 : 2回
1回目の3～5年後に2回目を受けるとしっかり免疫がつきます。
- ◎金額 : 6,000円/回



❖ ロタウイルスワクチン

ロタウイルス感染症を予防するワクチン。
この病気は感染力が強く、かかると激しい嘔吐や下痢、発熱を伴い、脱水症やけいれんを起こしたり、脳炎などの合併症を起こすこともあります。

- ◎接種対象 : 1歳未満
- ◎推奨接種開始時期 : 2～3か月
- ◎接種回数 : ・ロタリックス…生後6か月までに2回
・ロタテック…生後8か月までに3回
※それぞれ4週間以上の間隔をあけて接種。
- ◎金額 : ロタリックス…14,000円/回
ロタテック …10,000円/回

✎ ロタリックスとロタテックの違い

いずれも、生ワクチンで、ウイルスを弱毒化してつくりますが、大きな違いは成分です。
ロタウイルスには多くの型があり、何回もかかることがあります。ロタリックスはいちばん流行しやすく、重くなりやすいG1という型の毒を弱めて製造している1個のワクチンで、ロタテックはG1を含む5種のウイルスの型を使って製造した5個ワクチンです。
型が1つの方が効果が低い気がするかもしれませんが、ワクチンで免疫がつけば、ほかの似た型のウイルスにも予防効果が期待できます。

